



持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりに向けて



グリーンインフラ 産業展 2025

～ネイチャーポジティブの実現～



2025年

1月29日水 - 31日金 10:00 - 17:00

東京ビッグサイト 南ホール



2025年

1月22日水 - 2月7日金

主催: 日刊工業新聞社

共催: グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

協力: 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会



<https://biz.nikkan.co.jp/eve/green-infra/>

公式
Webサイト



開催にあたって

日刊工業新聞社とグリーンインフラ官民連携プラットフォームは、『持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりに向けて』をテーマにグリーンインフラに関する技術、製品、サービスを一堂に紹介する展示会「グリーンインフラ産業展2025」を開催いたします。

自然環境が持つ機能を社会資本整備に活用するグリーンインフラは、2030年までの国際社会共通の目標であるSDGsの達成、気候変動を抑えるカーボンニュートラルの実現、自然から得た資源を有効活用する循環型社会の構築、ネイチャーポジティブ(自然生態系の保全・回復)、そして、Nature-based Solutions(NbS)に対するアプローチの一つとして、注目を集めています。

グリーンインフラ実践の機運が高まる中、ESG(環境・社会・企業統治)への関心も背景に、国や自治体の施策が民間からの投資を呼び込み、両輪となってグリーンインフラの整備が進むと期待されます。

こうした中で、グリーンインフラの一層の普及のため、第3回目となる「グリーンインフラ産業展2025」を開催いたします。会場での展示や併催シンポジウム等によるマッチングや情報交換を通じ、グリーンインフラに関する多様なソリューションや技術の開発を促し、豊かな暮らしをつくる社会基盤の創造に貢献して参ります。

つきましては、本展示会の開催趣旨をご理解いただき、ぜひご出展賜りますようお願い申し上げます。

会 期：【リアル】2025年1月29日(水)～31日(金)10:00～17:00

【オンライン】2025年1月22日(水)～2月7日(金)

会 場：東京ビッグサイト 南ホール

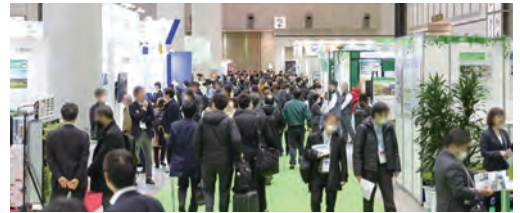
入 場 料：1,000円(税込)(入場登録者、招待状持参者、中学生以下は無料)

主 催：日刊工業新聞社

共 催：グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

後 援：国土交通省、農林水産省、環境省、経済産業省、金融庁(申請予定先、順不同)

協 賛：雨水貯留浸透技術協会、街路樹診断協会、経団連自然保護協議会、建設コンサルタンツ協会、公園財団、交通環境整備ネットワーク、全国銀行協会、都市再生機構、都市緑化機構、日本建設業連合会、日本下水道協会、日本公園緑地協会、日本造園建設業協会、日本緑化センター、不動産協会、ランドスケープコンサルタンツ協会(申請予定先、法人格略、50音順)



同時開催展

防災産業展

自然災害対策

情報システム

ロボット・ドローン・VR活用サービス

BCP対策

国際宇宙産業展 ISIEEX

衛星活用ビジネス

月面探査・月面開発

宇宙生活支援

建築技術

Geo spatial G空間EXPO

G空間社会

測量

航空・地上レーザー計測

準天頂衛星

関連性の高い展示会と同時開催!!

開催までのスケジュール

2024年
9月30日(月)

出展申込期限

11月上旬(予定)

出展者説明会

12月下旬

各種届出書
提出期限

2025年
1月27日(月)・28日(火)

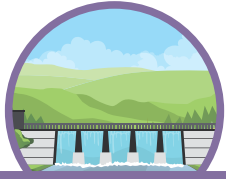
搬入・装飾施工

1月29日(水)
～31日(金)

会期
(終了後即日搬出・撤去)

出展対象

～ネイチャーポジティブの実現～



防災・減災分野

雨水貯留・浸透、道路植樹樹、緑溝、緑化、治水対策、河川対策 他



都市・生活空間

混合用途開発、公共交通指向型開発、設計・施工、ランドスケープデザイン、公園・施設管理、遊具、ライフサイクル住宅、GIS、フットパス、スマートグロース、グリーンワークスペース、外構緑化、レインガーデン、雨水利用、屋上・壁面緑化、ドライミスト、クールウォール、人工緑地、レイズドベッド、人工湿地、水質改善、バイオフィリックデザイン 他



生態系保全

ビオトープ、護岸パネル、バイオスウェル、水質浄化・汚水処理システム、花卉、種苗、植木、プランター、ガーデンツーリズム、生物多様性の保全取組、30by30、ブルーカーボン 他



資金調達

クラウドファンディング、TNFD、クレジット取引、グリーンボンド、Business Improvement District、Park-PFI、コンサルティング 他



建設技術

建材・資材、環境・リサイクル材、二酸化炭素吸収・除去・利活用技術、設備施工・維持管理・予防保全、測量点検、ドローン、建設DX 他



スマートシティ

ICT、AI、IoT、インフラ維持・管理、都市計画・整備、観光・地域活性化、交通・モビリティ 他

出展料金・基本ブース

出展料金

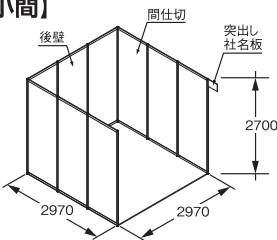
1小間あたり

【約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)】

■グリーンインフラ官民連携プラットフォーム会員……363,000円(税込)

■一般企業・団体……418,000円(税込)

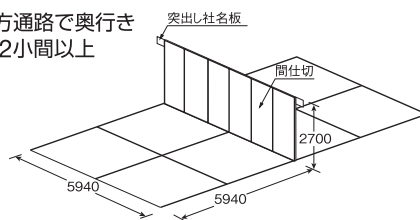
【横列小間】



【例：1小間の場合】

【複列小間】

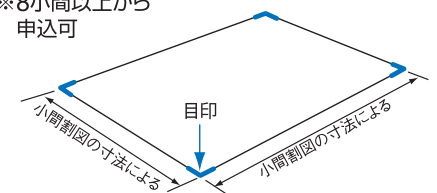
※3方通路で奥行きが2小間以上



【例：4小間の場合】

【島小間】

※8小間以上から申込可



※表示単位はmmです。また芯心の寸法となります
小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2024年11月上旬予定)にて出展者に発表します。

※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はありません。
※カド小間の場合、通路側の間仕切りは設けません。
※壁面の取り外し、加工は、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

参考 パッケージブースのご案内

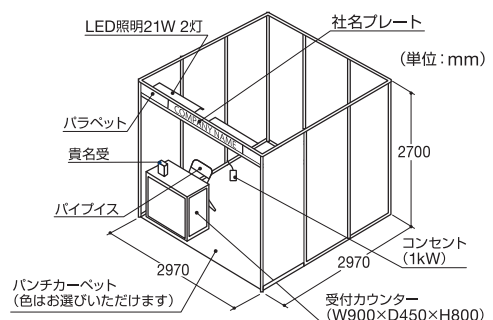
一括申込することで装飾手配の手間を削減!!

基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただく手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2024年11月上旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様

出展料 + **99,000円**(税込)

※2小間以上についてもご用意可能です。



出展者セミナー

出展効果を高める様々な手法を自由に企画できる場として出展者に限り提供します。

展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご活用ください。

申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

■タイムスケジュール

日時	1/29(水)	1/30(木)	1/31(金)
10:30~11:10	A	G	M
11:30~12:10	B	H	N
12:30~13:10	C	I	O
13:30~14:10	D	J	P
14:30~15:10	E	K	Q
15:30~16:10	F	L	R

実施イメージ



- オープンスペース (会場内特設ステージ)
- 定員:100名 (シアター形式)

実施費用

1セッション(40分) **110,000円**(税込)

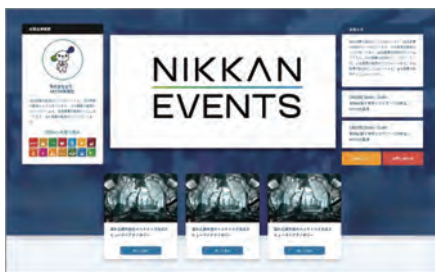
※聴講料は全て無料とさせていただきます。配布資料は発表者にてご用意ください。
※ご希望の場合はアーカイブ動画を2025年2月3日(月)~2月7日(木)にオンライン上で配信します。配信動画は発表者にてご用意ください。
※申込はリアル出展者限定となります。

(備品) 演台、プロジェクター、マイク、スクリーン、パソコン、レーザーポインターを各1台

オンライン展示 出展プラン・出展料金・オプション

リアル出展いただくと一律でオンライン展示ブースを付与いたします。オンライン展示ブースでは基本情報のほか、製品・サービスの画像や動画、詳細情報などの掲載が可能です。リアル展示ブースへの誘客ツールおよびリアル会期後のフォローツールとしてご活用ください。

■オンライン展示ブースイメージ



有料オプションメニュー(予定)

閲覧者の名刺情報提供



アンケート作成およびボタン設置



ウェビナー機能(聴講者情報提供)



※オプションメニューの申し込み方法は出展者説明会でご案内いたします。また、メニューは変更となる場合がございます。

出展対象

出展申込期限

2024年9月30日(月)

※出展申込期限以降も満小間になるまで随時募集を受け付けますが、満小間になり次第受付を終了します。

※期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が掲載されます。

出展申込方法

出展申込書をHPよりダウンロードのうえ、メール添付または郵送で事務局へお送りください。
なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがあります。予めご了承ください。

メールの場合: springfair@nikkan.tech

郵送の場合: 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
日刊工業新聞社 イベント事業部「グリーンインフラ産業展」事務局

出展料金 支払い期限

2024年10月31日(木)

出展申込書を受領後、メールにてPDFの請求書をお送りいたします。
期日までに銀行振込にてお支払いください。

出展契約の変更 または取り消し

申し込まれた内容に対する変更/取り消しをする場合は、全て文書にて理由を明記し、事務局の承認を得てください。
出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル料を申し受けます。

- 申込書受理日~出展者説明会前日まで.....出展料金の**50%**
- 出展者説明会当日以降.....出展料金の**100%**

小間位置について

小間位置については、出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定します。
小間位置は**出展者説明会(2024年11月上旬予定)**にて出展者に発表します。

開催実績 (2024年)

リアル会場

出展者 **82社・団体143小間** (企画ゾーン含む)
 来場者 **20,436名** (全体)

オンライン会場

来場者 **29,882人** (全体)

出展者一覧 (※は共同出展者)

50音順

Earth&Human	※東京農業大学 ランドスケープデザイン・情報学研究室	竹中工務店
ID&Eホールディングス	グリーンインフラ官民連携プラットフォーム	※朝日興産
※日本工営	グリーンインフラストーリーズ・アライアンス	※竹中土木
※日本工営エナジーソリューションズ	※E-DESIGN	天昇電気工業
※日本工営都市空間	※ヴォンエルフ	東亜建設工業
安藤ハザマ	※応用地質	東急建設
※グリーンディスプレイ	※キャンブフォー	東京都
※ニソール	※京都産業大学 西田研究室	東興ジオテック
雨水貯留浸透技術協会 グリーンインフラを考える勉強会	※ソーシャルバリュージャパン	東洋建設
エコファクトリー	※tetor	飛鳥建設
オリエンタルコンサルタンツ	※箱根植木	トヨタ自動車
鹿島建設	※ハビタ	※間伐材ウッドチップ舗装協会
カルシア改質土研究会	※水辺総研	2027国際園芸博覧会協会
※あおみ建設	グリーンインフラ総研	日本造園建設業協会
※関門港湾建設	グリーン情報	日本建設技術
※神戸製鋼所	建設環境研究所	日本興業
※五栄土木	建設技術研究所	バイオーム
※五洋建設	国土交通省	箱根植木
※JFEスチール	小松マテール	パシフィックコンサルタンツ
※東亜建設工業	JR東日本WaaS 共創コンソーシアム	フジタ
※東洋建設	清水建設	藤野興業
※日本海工	※日本道路	前田道路
※日本製鉄	白崎コーポレーション	MIRAI-LABO
※不動産テラ	住友不動産	ヤンマーホールディングス
※みらい建設工業	積水化成成品工業	※わくわくパーククリエイト
※りんかい日産建設	※大林環境技術研究所	「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点
※若築建設	大成建設	
京都産業大学 環境政策学研究室	ダイドードリンク	

来場プロモーション (予定)

紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、業界ユーザー層の来場につなげます。

日刊工業新聞紙上にて出展者の技術紹介を行うほか、グリーンインフラに関する最新動向を取材して情報発信します。また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。



「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告はもとより、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内・外の関係企業や団体に本展の招待状を送付いたします。また、出展者には、招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



日刊工業新聞社が発行している「工場管理」など専門雑誌に記事及び広告を掲載します。



「ニュースイッチ」は、日刊工業新聞のニュースやオリジナルコンテンツを、より新鮮に親しみやすく発信します。本サイトと連動した情報発信で、新聞購読者層以外にもアプローチしていきます。
<https://newsswitch.jp>



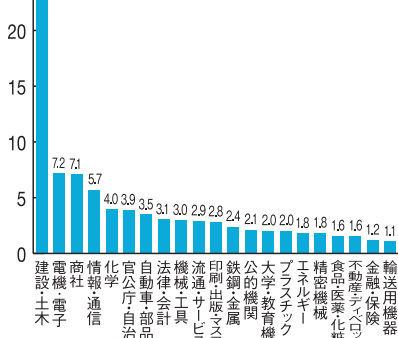
その他、多くのツールを活用し、来場動員を促します!!

主な来場企業・団体 (2024年)

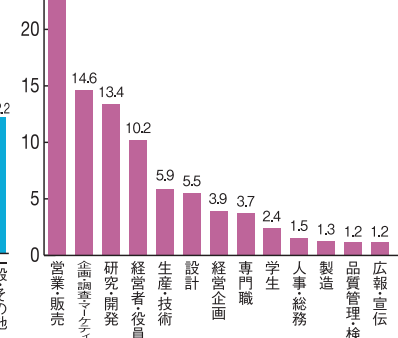
IHI アイシン 愛知医科大学 愛知県 ID&Eホールディングス 青森県 秋田県 アサヒ飲料 旭化成 旭化成建材 アジア航測 味の素 飛鳥交通 安城市 安藤・間 イオンモール いすゞ自動車 井関農機 出光興産 伊藤忠商事 茨城県 岩手銀行 内山緑地建設 宇宙航空研究開発機構 宇都宮大学 UBE AGC エクシオグループ 江崎グリコ SMC NHK NOK NTTアーバンソリューションズ NTT-ME NTTコミュニケーションズ NTTドコモ NTT西日本 NTT東日本 荏原製作所 FCC 応用地質 大阪ガス 大阪市 大田区 大林組 岡山県 沖電気工業 奥村組 オムロン オリエンタルコンサルタンツ オリックス不動産 海上保安庁 花王	科学技術振興機構 カコメ カシオ計算機 鹿島建設 鹿島建設技術研究所 柏市 葛飾区 神奈川県 金沢大学 カネカ 鎌倉市 川口市 川崎市 川崎重工業 かんでんエンジニアリング 関電工 キーエンス キオクシア 北区 岐阜県庁 キヤノン 九州産業大学 九州地方整備局 九州電力 九電工 京セラ 京都産業大学 京都大学 京都府 キングジム 熊谷組 倉敷紡績 クラレ 慶応義塾大学 京王電鉄 警視庁 京成電鉄 KDDI KPMGコンサルティング 建設技術研究所 江東区 神戸市 神戸製鋼所 神戸大学 国際協力機構 国際航空 国土交通省 九州工業大学 コニカミノルタ 小林製薬 コベルコ建機 コマツ 小松マテール	五洋建設 さいたま市 サイバーエージェント 相模鉄道 佐倉市 山九 産業技術総合研究所 産経新聞社 JFEエンジニアリング JFEスチール JCOM JTB ジェイテクト JVCケンウッド JERA 四国電力 資生堂 品川区 東京電力 島津製作所 清水建設 ジャパン建材 ジャパン マリンユナイテッド 上智大学 城南信用金庫 職業能力開発総合大学校 信越化学工業 新エネルギー産業技術総合開発機構 新日本電工 水ing 杉並区 スズキ サバル 住友化学 住友金属鉱山 住友商事 住友電気工業 住友不動産 住友ベークライト 住友理工 住友林業 3Mジャパンプロダクツ セイコーエプソン 西武信用金庫 西武造園 積水化学工業 積水ハウス セコム 世田谷区 セントラル硝子 ゼンリン 総合警備保障 総合車両製作所	双日 ソニー ソフトバンク 損害保険ジャパン 大韓貿易投資振興公社 ダイキン工業 大建工業 大成建設 大成有楽不動産 大日本印刷 ダイフク 大和ハウス工業 タカギ 竹中工務店 千葉銀行 千葉県 千葉市 千葉大学 中央大学 中部電力パワーグリッド 中部電力ミライズ 長大 千代田化工建設 筑波大学 椿本チエイン THK DNP 帝人 鉄建建設 テルモ デロイト・トーマツコンサルティング デンカ デンソー 電通 東亜建設工業 東亜道路工業 東海理化 東海旅客鉄道 東急 東急建設 東急電鉄 東急不動産 東京ガス 東京ガスエンジニアリングソリューションズ 東京消防庁 東京大学 東京地下鉄 東京電力パワーグリッド 東京都 東京都公園協会 東京都立大学 東京農工大学 東京理科大学	東芝 東電タウンプランニング 東北大学 東洋インキ 東洋建設 東洋鋼鈑 東洋紡 東レデュボン TOTO 東レ 都市再生機構 所沢市 戸田建設 鳥取大学 千葉銀行 TOPPAN トッパンホームズ 飛島建設 トヨタエンタプライズ トヨタ自動車 豊田自動織機 豊田市 トヨタ車体 内閣府 中日本高速道路 名古屋市 ナブテスコ ニコン 西松建設 ニチレイ 日揮 日建設計 日産自動車 日新 日清紡ホールディングス 日鉄建材 日鉄テックスエンジニアリング 日鉄物産 日本製紙 日本製鉄 日本ゼオン 日本電気 日本道路 日本特殊陶業 ニデック ニトリ 日本アイ・ビー・エム 日本ガイシ 日本経済新聞社 日本原子力研究開発機構 日本工営 日本航空 日本開発 日本政策投資銀行	日本生命保険 日本大学 日本たばこ産業 農研機構 農林中央金庫 乃村工藝社 野村證券 野村不動産 ノリタケカンパニーリミテド パイロットコーポレーション パンフィックコンサルタンツ 長谷工コーポレーション 八王子市 Panasonic パナソニック エナジー PwCコンサルティング 東日本高速道路 東日本旅客鉄道 肥後銀行 日立建機 日立製作所 日立造船 日野自動車 日比谷花壇 広島県 ヒロセ電機 華為技術日本 ファミリーマート 福岡大学 福島県 フジクラ 富士ソフト フジタ 富士通 富士電機 富士フィルム 船橋市 芙蓉総合リース フジストン ペイカレント・コンサルティング 別府市 防衛省 北海道 北海道電力 ポッシュ 本田技研工業 前田建設工業 前田道路 マツダ マルイグループ マルイ 丸紅 三井化学	三井金属鉱業 三井住友海上火災保険 三井住友銀行 三井住友建設 三井不動産リアルティ 三井不動産レジデンシャル 三菱地所 三菱地所レジデンス 三菱重工環境・化学エンジニアリング 三菱重工業 三菱重工交通・建設エンジニアリング 三菱商事 三菱食品 三菱総合研究所 三菱電機 三菱電機ビルソリューションズ 三菱UFJ銀行 三菱電機プラントエンジニアリング 港区 ミネベアミツミ 名工建設 明治安田生命保険相互会社 メイテック 目黒区 森ビル 文部科学省 ヤクルト 安川電機 八千代エンジニアリング 矢作建設工業 山口県 ヤマト運輸 ヤマハ発動機 ヤママーホールディングス ユアサ商事 UR都市機構 横河電機 横浜国立大学 横浜市 LINEヤフー 楽天グループ LIXIL リケン リコー 立教大学 リンガーハット リンナイ ルネサスエレクトロニクス レノボ・ジャパン レンゴー YKK AP 早稲田大学
---	--	---	---	---	--	--

来場者アンケート集計結果 (2024年)

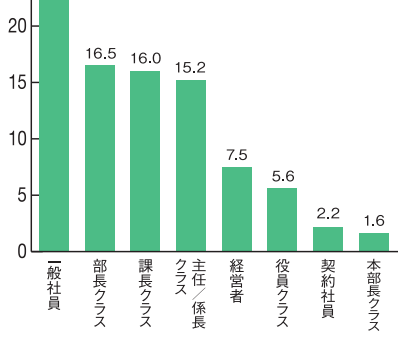
■ あなたの業種は？



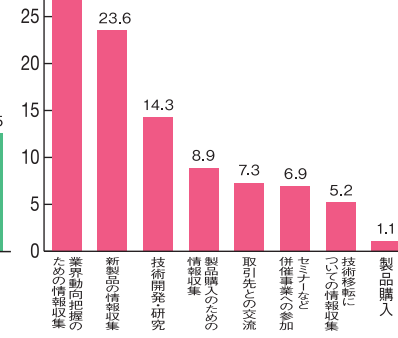
■ あなたの職種は？



■ あなたの役職は？



■ あなたの来場目的は？



来場者の声 (2024年)

